



うま やかた てん き せん 馬の館の伝馬船

都井岬四季報通信

都井岬ビジターセンター・企画編集

2009年5月発行 Vol.8

電話・FAX:0987-76-1546

宮崎県串間市大字大納 42-1

月曜休館日 開館時間 9:00~17:15

魅力探訪

異変?子馬が少ない

今年も春駒の季節になりましたねえ~!!
しかし、今年の子馬の数が少ないようです。
馬は妊娠期間の長い動物で、およそ11ヶ月もお腹に入っています。それゆえに、来年も同じ季節に出産をするためには、生んだ同じ月にはもう繁殖をしなければ間に合いません。岬馬は春が繁殖シーズンで、4~5月で妊馬の殆どが出産します。今年、5月中旬までの出産数でわずか7頭。近年の出生数は15~20頭程度。やはり少ないようです。どうしたのでしょうか?



咲いた咲いた

季節の動植物

フナバラソウ

5~6月の梅雨頃になると紫色で星型の花を房状に咲かせます。都井岬でも株数は少なく、絶滅危惧種になっています。興味深い和名は『舟腹草』で、花の後にできる種の袋果が、舟の形にそっくりなのです。ガガイモ科の有毒植物であるために、岬馬は食べません。葉と茎が厚ぼったくて、草原でみつけたらちょっと独特の存在感がある草花です。



野

生馬の岬で

働いている地元スタッフが旬の話題をお届けします☆
四季彩々の表情をもつ岬を身近な目線からお伝えする
都井岬四季報です

馬なり日々の

スタッフコラム

もうすぐ駒追いが始まります。今年の駒追いは5月23日・24日で開催される予定です。年に1度だけ、馬たちを追いかけて捕獲し寄生虫の駆除や採血、烙印作業をします。岬馬の保護と研究のために欠かせない作業です。特に寄生虫駆除は、文化財に指定されて以来おこなわれていますが、これによって子馬の死亡率が下がりました。岬馬を捕獲するには、山狩りのように人海戦術で追込みます。追込まれた岬馬の群が雄大に草原を走る姿は、とても迫力あります!今回は見逃した方も、毎年5月下旬の土日開催されて、見学も可能ですので、詳しくは地元保存会の都井御崎牧組合にお問合わせを。

電話:0987-76-1244

館の掲示板

~ビジターセンター便り~

春駒出産シーズンの春がやってきましたよ
草原も緑に色づき始め、御崎馬たちにも嬉しい季節ですよね!!さてGWは、みなさん楽しく過ごせましたか?都井岬では『野外LIVE in 都井岬』が行なわれました。今年のGWは、例年にないほど観光客が多く都井岬は大盛り上がり!!6月13日(土)には『紫陽花祭』が開催されます。可愛い春駒も見ることのできるこの季節、ぜひ都井岬へお越し下さい。

